



Title	俳句
Author(s)	村井, 多喜女
Citation	懷徳. 1936, 14, p. 84-84
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/88963
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

足音のしして短夜の夢淡し

清瀧神社

くみあげて尊き清水いたゞきぬ

下山

半ば下りて汗ふきぬ皆と掬む水に

村井多喜女

飛鳥文化展を観て

親と居て春の御佛おがむなり

大和樂師寺

二句

この寺の螢見ぬこそ惜しきかな
ふりそゞ梅雨ひとゝきのしづけさよ
野のはてと思ふあたりを秋の雲
秋風や人なつかしう山下る

古谷美津女

雲低し春來し色の野の木立